## 過酸化水素水

### 別名:

H 2 O 2 a g

劇物(過酸化水素を含有する製剤。6%を超えるもの)

(性状)無色透明の液体で弱い特有のにおいがある。酸化性がある。

水と任意の割合で混和する。市販品は、35W/W%及び60W/W%のものが多い。

#### 措置

#### 漏えい時

漏えいした場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業をしない。

(少量) 漏えいした液は多量の水を用い十分に希釈して洗い流す。

(多量) 漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き多量の水を用いて十分に希釈して洗い流す。

この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。

#### 出火時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

-----

(消火剤)

-----

#### 暴露·接触時

人体に対する影響

通常症状は時間をおいて現われる。

(皮膚に触れた場合)

やけど(腐食性薬傷)を起こす。

(眼に入った場合)

角膜が侵され、場合によっては失明することがある。

#### 救急方法

(皮膚に触れた場合)

直ちに付着又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。汚染された衣服やくつは速やかに脱がせる。速やかに医師の手当てを受ける。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流し速やかに医師の手当てを受ける。

# 注意事項

1.過酸化水素それ自体は不燃性であるが、分解が起こると激しく酸素を発生し、周囲に易燃物があると火災になる恐れがある。高濃度(74W/W%以上)のものは自己分解により爆発の可能性がある。

2.製品には安定剤が加えてあるが、有機物、金属塩(鉄塩、銅塩など)、じんあい等の混入により分解が促進されるので漏えい液は多量の水を用いて十分希釈する。

3.液の付着した衣類等は速やかに水で十分に洗う。

#### 保護具

保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、保護眼鏡